

機械器具(51) 医療用嘴管及び体液誘導管
一般医療機器 排気用チューブ JMDNコード: 70354000

Valleylab ラパロ用スモークチューブ

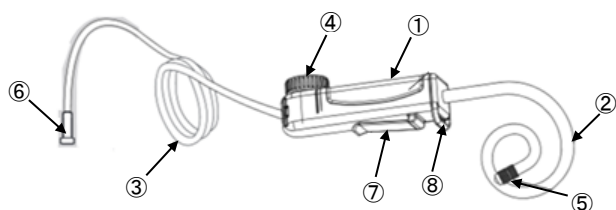
再使用禁止

【禁忌・禁止】
再使用・再滅菌禁止。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状、構造等

本品は電子線滅菌済みである。



- | | |
|-----------------|-----------------|
| ① フィルタハウジング | ⑤ トロカースリーブ側コネクタ |
| ② トロカースリーブ側チューブ | ⑥ 排気装置側コネクタ |
| ③ 排気装置側チューブ | ⑦ クリップ |
| ④ 流量調節ダイヤル | ⑧ スロット |



Active モード Passive モード

2. 原理

Active モード:

トロカースリーブ側チューブをトロカースリーブ(別売)に接続し、排気装置側チューブを院内の排気装置と接続することで、サージカルスモークが本品の ULPA フィルタを通して吸引され、院内の排気装置から排気される。

Passive モード:

トロカースリーブ側チューブをトロカースリーブ(別売)に接続することで、サージカルスモークが気腹圧により本品の ULPA フィルタを通して排気装置側チューブから排気される。

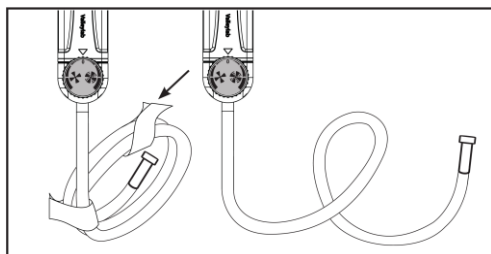
【使用目的又は効果】

本品は、腹腔鏡下手術において、腹腔内で発生したサージカルスモークをフィルタを通して排出する機器である。

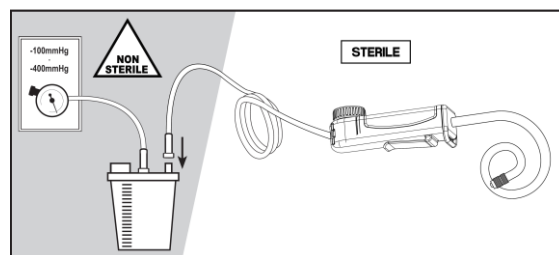
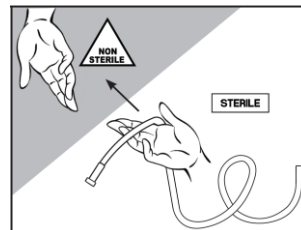
【使用方法等】

1. 術前

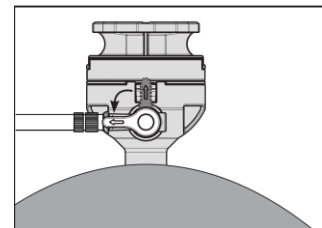
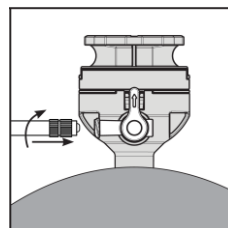
- (1) 滅菌包装を開き、中から製品を取りだして準備をする。



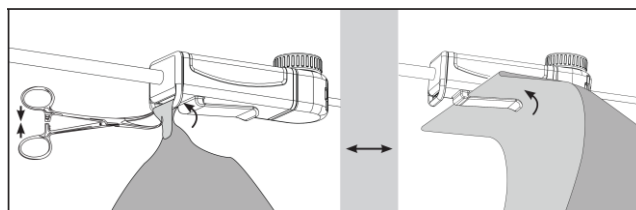
- (2) Active モードを使用する際は、排気装置側チューブを清潔区域要員から不潔区域要員に渡し、排気装置側コネクタで院内の排気装置に接続する。



- (3) トロカースリーブ側チューブをトロカースリーブ側コネクタでトロカースリーブ(別売)に接続後、トロカースリーブのストップコックを開放する。

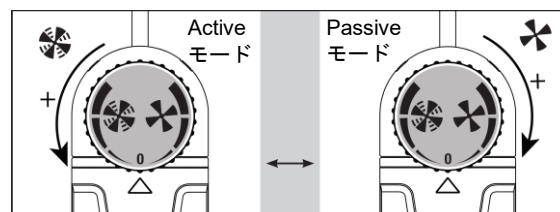


- (4) スロット又はクリップでドレープに取り付ける。



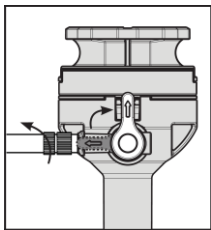
2. 術中

- (5) 流量調節ダイヤルを回して、排気流量を調節する。Active モードでは反時計回りに、Passive モードでは時計回りに回すと流量が増大する。



3. 術後

- (6) トロカースリーブのストップコックを閉鎖後、トロカースリーブ側チューブと排気装置側チューブを取り外す。



- (7) 廃棄する。



【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1) 使用前にチューブにねじれがないことを確認すること。
- (2) 気腹には使用しないこと。

2. 不具合・有害事象

本品は使用に際し、以下のような不具合・有害事象が考えられる。

(1) 重大な不具合

- 1) 機器の破損
- 2) 接続不良
- 3) 動作不良

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

高温、多湿、直射日光及び水濡れを避けて室温で保存すること。

2. 有効期間

有効期間は自己認証データ(当社データ)による。有効期間については外装表示参照。

【製造販売者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：

コヴィディエンジャパン株式会社

カスタマーサポートセンター：0120-998-971